

## テーマ「同じベクトルで」

尾道青年会議所は、創立以来まちの為に多くの事業を展開してまいりました。

尾道のまちの為に努力を重ねてこられた諸先輩方や協力してこられた方々の思いを引き継ぎ、未来に続く組織としてあり続けるためには、その魅力を最大限に伝播し、地域の皆様から必要とされる団体であり続けなければなりません。

そのためには、メンバー間の相互理解を深め、同じベクトルで活動に取り組むことが大切だと考えます。会員一人ひとりが共通の目的意識を持ち同じ方向を向いて、生き生きと活動している姿や事業・活動への思いをメンバー一人ひとりが情報を発信していくことで、あらためて地域の皆様に我々の活動への認知、共感を得られると考えます。

目まぐるしく変化する時代の中であっても、総務広報委員会は、組織の屋台骨として組織が円滑に活動できるよう支えていく必要があります。例会の設営や運営では、組織全体を支える屋台骨としての役割を果たし、広報活動ではSNS等の様々な情報発信ツールを活用し、尾道青年会議所活動への共感を集められる“想い”を乗せた魅力ある情報を発信して参りましょう。

| 事業計画                | 時期  | 予算      |
|---------------------|-----|---------|
| 例会・総会の設営及び運営        | 通年  | 7,000   |
| 全体的な庶務の遂行           | 通年  | 107,000 |
| 例会行事                | 2月  | 60,000  |
| 例会行事                | 6月  | 60,000  |
| 新理事研修               | 9月  | 50,000  |
| 卒業例会                | 12月 | 60,000  |
| 活動記録の整理・保存及び広報活動の実践 | 通年  | 90,000  |
| 会員拡大の実践             | 通年  |         |
| 中国地区コンファレンス企画・運営    | 通年  |         |
|                     |     |         |
| 合 計                 |     | 434,000 |